

第34回日本OR学会学生論文賞

2016年度学生論文賞につきましては、14件の推薦をいただきました。表彰委員会による選考を経て、理事会にて以下のとおり承認されました。

各賞は2016年9月15日の秋季研究発表会（山形大学）にて授与されました。これらの論文はいずれも学生論文賞にふさわしい、ORに関する優秀な論文ばかりでした。

また、今回採択されませんでした論文も、それぞれ特徴のある優れた内容のものでありましたが、入賞件数その他の制約条件から、残念ながら選外となりましたことをご報告いたします。

第35回学生論文賞を2017年3月末締切で募集しています。卒業論文・修士論文の指導に当たっておられます教員の方々には、積極的にご推薦くださいますよう、お願いいたします。

表彰委員長 山下英明

第34回 学生論文賞受賞者

（敬称略，五十音順，所属等は論文作成時）

- 岩政勇仁（東京大学大学院情報理工学系研究科数理情報学専攻）
「離散最適化問題に対するネットワーク表現と k -劣モジュラ緩和」（修士論文）
指導教員：平井広志 東京大学准教授
- 木村圭児（九州大学大学院数理学府数理学専攻）
「混合整数非線形計画問題を用いたAIC最小化」（修士論文）
指導教員：脇 隼人 九州大学マス・フォア・インダストリ研究所准教授
- 霧生拓也（慶應義塾大学大学院理工学研究科開放環境科学専攻）
「Recovery Theorem を用いた Forward Looking な収益率分布の推定」（修士論文）
指導教員：枇々木規雄 慶應義塾大学教授
- 澤井佑樹（名古屋大学大学院情報科学研究科計算機数理学専攻）
「バス乗務員スケジューリング問題に対する列生成アプローチ」（修士論文）
指導教員：柳浦陸憲 名古屋大学教授，橋本英樹 東京海洋大学准教授
- 横尾知孝（筑波大学大学院システム情報工学研究科社会工学専攻）
「Nuclear ノルムを用いた行列ランク最小化手法の協調フィルタリングへの応用」（修士論文）
指導教員：吉瀬章子 筑波大学教授

[2016年度表彰委員]

山下英明（委員長・首都大学東京），村松正和（副委員長・電気通信大学），猿渡康文（筑波大学），塩浦昭義（東京工業大学），鈴木 勉（筑波大学），関谷和之（静岡大学），滝根哲哉（大阪大学），土谷 隆（政策研究大学院大学），西川武一郎（（株）東芝）